

豊田市議会自民クラブ議員団

**「平成29年度当初予算への要望(部会要望)」
に対する回答**

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 外国人来訪者の受け入れ環境の整備</p> <p>【要望内容】 ①都市のグローバル化に伴う外国人の来市・居住が進む中、今後、ラグビーワールドカップ2019の開催や東京オリンピック・パラリンピックの開催など本市の国際化への具体的施策が必要な段階に入っている。本市の情報発信の多言語化や、世界に向けた積極的な誘客体制の整備、豊田市駅から豊田スタジアムまでの外国人向け表示、ラグビーワールドカップの会場となるスタジアムでの必要な整備など具体的な予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、ラグビーワールドカップ2019™及び東京オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の国際化を図るべく、全庁的な取組として取組方針や計画策定に向けた調整を進めている。 また、平成28年11月には相手国を英国とした東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに登録されており、スポーツを契機とした交流を図ることで、更なる都市の国際化を目指していく。 平成29年度も庁内関係課が連携して、以下の事業に取り組んでいく。 (経営戦略室 国際まちづくり推進課) <p>【豊田スタジアム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年6月のラグビー日本代表戦で入場ゲートや帰路を探す観戦客が多く見られたことから、国内外からの観戦客の円滑な誘導を図るべく、主催者と連携したわかりやすい案内表示や、外周園路の改修、無料公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備など仮設対応も含めて必要な措置を検討していく。 (経営戦略室 国際まちづくり推進課、教育行政部 スポーツ課) <p>【情報発信の多言語化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、市ホームページに自動翻訳機能を導入し、5か国語での情報発信を行っているほか、「TOYOTA CITY English Website」において、観光情報を始めとした豊田市の魅力を英語で紹介する情報発信を行った。また、市勢ガイドでは多言語化QRコードを導入し、15か国語での情報発信を行っている。 (次ページへ続く) 	<ul style="list-style-type: none"> ラグビーワールドカップ2019開催費 (96百万円) 広報とよた等出版費 (1百万円) ホームページ管理運営費 (4百万円) 広報活動推進費 (1百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
	<p>・平成29年度もこれらの取組を継続して行うとともに、とりわけ「TOYOTA CITY English Website」については、サイトの改修を行うなど、外国人の誘客に向けて更なる内容の充実に努めていく。</p> <p style="text-align: right;">（経営戦略室 市政発信課）</p> <p>【外国人の誘客及び受入体制の整備】</p> <p>・平成29年4月活動開始予定の一般社団法人ツーリズムとよた（新豊田市観光協会）と連携して、豊田市を訪れたいと思わせるプロモーションを戦略的に行う。また、一般社団法人ツーリズムとよたが運用するWEBの多言語化やSNSの活用を始め、効果的な情報環境の整備を行うほか、Wi-Fiなどのハード整備の効果的な手法と設置箇所を検討していく。</p> <p>・観戦者向けの観光商品を扱う国内外の大会公式旅行会社が選定され次第、愛知県・豊田市の魅力を積極的に売り込んでいく。</p> <p style="text-align: right;">（産業部 商業観光課、経営戦略室 国際まちづくり推進課）</p> <p>【都心における情報発信・サイン施設】</p> <p>・都心環境計画の施策として、外国人来訪者の視点も取り入れ、既存サイン施設の改修等を進めていく。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部 都市整備課）</p>	<p>・豊田市観光協会補助金 （168百万円）</p> <p>・サイン施設再整備事業費 （4百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 環境モデル都市アクションプランの着実な推進</p> <p>【要望内容】 ①平成21年度の環境モデル都市の選定以降、様々な事業を実施し、CO2削減に取り組んできたが、現在は次なる段階へ入り、新たな事業を推進する必要がある。環境・エネルギー分野など市が抱える課題解決に向けて、人工知能などの新技術を活用した実証事業等を産学公民連携によって実施できるよう支援し、新産業の創出と地域経済の活性化に寄与するための予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工知能等の新技術を活用した実証事業等を実施するための推進体制として、平成28年10月に「豊田市つながる社会実証推進協議会」を設置した。本事業は、地方創生推進交付金の対象にもなっており、平成29年度は、交付金や総合特区制度を活用し、新産業の創出と地域経済の活性化に寄与するよう、協議会活動を実施していく。 (企画政策部 環境モデル都市推進課) ・平成29年度内の開設を目指し（仮）ものづくり創造拠点の整備を進めている。 ・当該施設では、「イノベーション人材の育成」や「異業種連携による中小企業の新事業展開支援」などを実施していく予定であり、企業の新産業創出に向けた様々な支援を展開していく。 (産業部 ものづくり産業振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代社会システム実証推進費 (6百万円) ・ものづくり創造拠点運営費 (69百万円) ・ものづくり創造拠点施設整備費 (単年度) (114百万円) ・ものづくり創造拠点施設整備費 (継続費) (175百万円) ・新事業展開支援費 (25百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 中山間地域における地域資源を活用したまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ①合併後、中山間地の魅力を最大限に活用していくと共に、地域固有の資源である再生可能エネルギーの活用により地域特性を生かした地産地消を推進し、市民生活の向上、地域経済の発展及び活性化に資する取組に向け必要な予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源である再生可能エネルギーの活用を含め、中山間地域における地域経済の活性化に向けた取組を、平成28年10月に設置した「豊田市つながる社会実証推進協議会」の活動の中で実施していく。 ・再生可能エネルギーを始めとしたエネルギーの地産地消に向けたモデル構築を引き続き検討していく。 <p style="text-align: right;">（企画政策部 環境モデル都市推進課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代社会システム実証推進費 （6百万円） ・次世代エネルギーシステム推進費 （11百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 今後の自治体経営を担う人材の確保に向けた戦略的な取組の推進</p> <p>【要望内容】 ①退職者及び採用者の増加により市職員の年齢構成が大きく変化する中、今後の自治体経営を担う人材の確保は急務である。そのため、本市の環境をよく理解できる職員の確保・育成に努めるとともに、今後、公共施設の建替え需要の発生等が見込まれることから、特に技術系職員についても、積極的かつ戦略的に継続して採用、育成する予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来を見据えた挑戦意欲や市民志向の高い優秀な人材を確保するため、採用PRや試験を実施する。国、県、他自治体のみならず経団連加盟の民間企業の動向や学生の就職活動の状況を考慮して、効果的な採用活動を行っていく。 ・技術系職員の確保については、大学等の訪問を強化するとともに、合同企業説明会へ参加し、これらを通して豊田市に興味を持った学生に対して、現場見学会や先輩職員との交流等による情報発信の機会を設けて、受験につなげるよう努める。 ・人材育成基本方針に基づき、経験年数・役職に応じた一般研修（階層別研修）や対象者を限定した特別研修等を実施し、本市の発展に必要な知識と能力を備えた職員の育成を図る。加えて、技術系職員には専門的な知識と能力の向上を目的とした技術研修を実施する。 <p style="text-align: center;">（総務部 人事課、技術管理課）</p>	<p>・職員採用試験費（12百万円）</p> <p>・職員研修費（69百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ①南海トラフ地震の被害予測結果や風水害などの実績を踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策にかかる予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度に公表した、今後の災害対策を進めるための行動計画である災害対策推進計画の進捗管理を実施すると共に、対策の充実や最新防災の動向、社会状況の変化等を踏まえて、必要に応じて見直しを実施する。 ・平成28年度に実施した業務継続計画（BCP）の見直しに伴い整理した、応援を受ける必要がある非常時優先業務の内容を踏まえて、新たに大規模災害時に想定される様々な機関等からの応援の対応を整理した豊田市受援計画を策定し、迅速かつ円滑な災害対応につなげる。 ・平成28年度に実施した戸別型情報伝達の調査検討結果を踏まえて、戸別型防災ラジオ導入に向けた基盤整備を進める。 ・防災マップづくりを通じた住民による危険箇所等の把握や避難経路の見直し等の支援をするため、補助制度を延長し、地域住民の防災意識の向上と自主防災会の活動支援を進める。 ・避難者対応のため、災害時要配慮者にも配慮しながら、アルファ化米等の食料、水、資機材等の備蓄の充実を図っていく。 (社会部 防災対策課) <p>・平成8年道路橋示方書より古い基準で設計された橋長15m以上の橋りょうのうち、跨線橋や跨道橋、緊急輸送道路等を構成する重要橋りょうに対し、優先順位を付け計画的に耐震補強対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課)</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受援体制推進費 (9百万円 新規) ・災害時情報通信設備整備費 (242百万円 新規) ・防災マップ共働作成支援補助金 (6百万円) ・緊急生活物資備蓄対策費 (25百万円) ・橋りょう耐震対策費 (435百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
	<p>・公共下水道雨水施設である中部第1ポンプ場は、耐震機能を有していないため廃止し、平成26年度から中部第3ポンプ場への機能移設による対応を進めており、平成30年度の工事完了を目指して進めている。</p> <p>・また、第3ポンプ場に引き続き、平成31年度から中部第2ポンプ場の耐震補強に着手する予定のため、平成29年度は既存施設の改築・更新に向けた計画策定を進めていく。</p> <p>・公共下水道雨水管路約6.5キロメートルのうち、緊急輸送道路や避難路等に埋設された重要な管路について調査した結果、3.3キロメートルが耐震補強必要路線であったため、平成27年度から耐震補強工事に着手し、順次進めている。</p> <p>・平成28年5月に国が、想定最大規模降雨（年超過確率1/1000以上）による矢作川の洪水浸水想定を公表したことに伴い、社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」の再構築に向け、国、県とともに矢作川水防災協議会を設置した。その中で、矢作川の減災に係る取組方針を策定し、概ね平成32年度を目途に方針に基づく取組を順次進めていく。</p> <p style="text-align: right;">（建設部 河川課）</p> <p>・南海トラフ地震の被害予測によると、豊田市内の被害は、従来よりも大きくなると予測されている。震度に関係なく倒壊の危険性の高い建築物は、昭和56年以前に建てられた木造住宅であり、補助対象は変わらないが、今後も耐震診断や耐震改修等補助事業を積極的に進めていく。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部 建築相談課） （次ページへ続く）</p>	<p>・中部第3ポンプ場増設工事 （548百万円）</p> <p>・ストックマネジメント基本計画策定業務委託 （28百万円）</p> <p>・梅坪1号雨水幹線耐震補強工事 （580百万円）</p> <p>・矢作川洪水浸水区域図データ解析編集業務委託 （18百万円）</p> <p>・耐震診断費 （16百万円）</p> <p>・耐震補強工事費等補助金 （62百万円）</p> <p>・民間非木造建築物耐震化補助金 （14百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
	<p>(水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道施設耐震化プランについて、南海トラフ地震の被害予測を踏まえて検証を行った結果、現計画での適合性を確認している。 ・水道施設の地震災害対策として、重要給水施設等の拠点となる施設を抱える浄水・送水施設、場内管路等の耐震化を優先的に実施していく。 ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化するとともに、豊田市地域防災計画に位置付けられた医療機関等の災害拠点施設へ優先的に耐震管を布設する。 ・布設後40年を超えた老朽管（経年管）は、布設年度、水道管の継手等の材質により経年管整備計画で順位付けを行い、耐震管を布設する。 ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管への布設替えを実施していく。 <p style="text-align: center;">（上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター）</p> <p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道施設（污水）の耐震化対策は、豊田市下水道総合地震対策計画に基づき、「重要な幹線等」に位置付けられた管路施設及び処理場・ポンプ場については、平成27年度までに完了している。 ・豊田市下水道総合地震対策計画について、南海トラフ地震の被害予測を踏まえた検証を行った結果、現計画での適合性を確認している。 ・農業集落排水施設については、耐震診断等を進めており、今後診断結果に基づき必要に応じて対策を実施していく。 <p style="text-align: center;">（上下水道局 下水道建設課、下水道施設課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線管路の耐震化事業 （380百万円） ・経年管整備事業（461百万円） ・配水管一般整備事業 （276百万円） ・施設耐震化及び改良事業 川田水源送水場（浄水処理棟、受水池）、豊田配水場（場内管路） （505百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者対策として、有識者による講演などを実施し、要配慮者の支援体制強化を図っていく。 <p style="text-align: right;">（市民福祉部 地域福祉課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者対策費 （2百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ②犯罪抑止に繋がる防犯カメラ設置の拡大に努めるとともに、設置地区要望が多い交番の新規設置や警察官の増員などを働きかけること。また、犯罪のないまちづくりを推進するため自主防犯活動団体と連携して、防犯パトロールを継続する予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの設置については、引き続き、自治区や駐車場所所有者等を対象とする補助制度により、防犯カメラの設置促進を図っていく。特に犯罪多発地区で防犯カメラの設置が進んでいない地区への設置促進を図っていく。 ・交番の新規設置や警察官の増員については、警察本部が地域の事件事故の発生状況等、地域の実情を基に進めている。豊田警察署庁舎の建替えに伴い警察官が増員されたものの、警察官一人あたりの負担人口は愛知県下の平均よりも多いことから、引き続き、警察本部に「警察力強化の要望書」を提出し、警察官の更なる増員や地域の実情に即した交番の適正配置等、警察力強化に向けた要望を行っていく。 ・防犯パトロールについては、引き続き、警察官OBや民間警備会社による地域安全巡回を、警察や自主防犯活動団体等と連携を図りながら実施していく。 <p style="text-align: right;">（社会部 交通安全防犯課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯設備整備費補助金 （30百万円） ・非常勤一般職（特別任用職員） （8百万円） ・犯罪抑止活動費（59百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ③交通事故防止対策のため地域要望や事故実態を踏まえた交通安全施設の整備や高齢者等の交通事故防止対策にかかる予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治区からの要望等に基づき、緊急性や重要性を考慮した交通安全施設整備を行うとともに、交通事故多発危険交差点や重大事故発生箇所等については、再発防止に向けた迅速な対応に努めていく。 ・また、通学路の安全を確保するため、信号のない横断歩道のカラー舗装による強調を進め、ドライバーに着実な停止を促していく。 ・高齢者の交通事故防止対策については、高齢者交通安全防犯世帯訪問や高齢者運転技術講習を継続して実施するほか、平成28年7月から平成30年3月までの期間限定で開始した「高齢者先進安全自動車購入費補助制度」により、高齢ドライバーの重大な交通事故防止を図っていく。 <p>・また、交通安全学習センターでは、更新した講習用機器等を有効に活用した講習プログラムを実施するなど、幼児から高齢者まで心身の発達段階やライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教育を実施していく。</p> <p style="text-align: right;">（社会部 交通安全防犯課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全運転支援システムや自動運転システムの開発などにおいて、民間や大学との連携により、実証実験へのフィールド提供や最先端技術の普及啓発を通じて、交通安全の推進を図る。 <p style="text-align: right;">（都市整備部 交通政策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止対策費（100百万円） ・特定交通安全施設整備費（8百万円） ・高齢者交通安全費 交通安全教育費（11百万円） 高齢者先進安全自動車購入費補助金（42百万円） ・安全対策推進費 安全教育費（2百万円） ・交通安全学習センター費 管理運営費（189百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ①おいでん・さんそんビジョンに基づき、過疎・定住対策を総合的に推進する予算を確保すること。</p>	<p>① ・山村地域の振興及び都市との共生に関する基本方針—おいでん・さんそんビジョン—に基づき、「移住・定住の促進」、「観光・交流の促進」、「生業創出」について重点的に取り組むほか、過疎・定住対策について、予算を確保しつつ総合的に推進していく。 (企画政策部 企画課、社会部 地域支援課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交流コーディネート事業推進費 (29百万円) ・中山間地域空き家再生事業補助金 (10百万円) ・2戸2戸作戦推進費 (6百万円) ・農山村等住宅取得費補助金 (51百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ②民間業界と連携し、空き家や空き地の発掘や積極的な活用を図る等定住施策予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住支援策として、定住促進住宅団地整備費補助金制度などの補助金制度の周知に努め、制度の活用促進を図っていく。 ・活用の実績が少ない未接道低未利用地活用補助金制度については、平成27年度中により活用しやすくするために、これまで土地の自己所有者に限っていたが新たな土地購入者も補助対象とするなど制度の見直しを行った。今後は、平成28年度の実績を見つつ引き続き定住促進を図っていく。 ・空き家情報バンク及び2戸2戸作戦の候補対象物件の掘り起こしの促進のため、移住の好事例などに関する情報発信を行うとともに、各地域の定住委員等との連携を強化していく。特に空き家については、協定を結んでいる愛知県宅地建物取引業協会豊田支部の仲介により、貸主・借主双方の契約に関する不安を取り除くことで、推進を図っていく。 <p style="text-align: center;">（社会部 地域支援課、都市整備部 建築住宅課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農山村等住宅取得費補助金 （49百万円） ・定住促進住宅団地整備費補助金 （70百万円） ・低未利用地活用補助金 （3百万円） ・中山間地域空き家再生事業補助金 （10百万円） ・2戸2戸作戦推進費（5百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ③地域の活性化を図る地域住民の移動手段である地域バスの更なる充実と生活道路等の整備予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域バスに関しては、地域で育て支えるという方針のもと、地域住民が主体となって組織した地域バス運営協議会により、運行の課題と目標を明確にし、住民意見を反映しながら運行改善を行っていく。 (都市整備部 交通政策課、社会部 地域支援課及び各支所) ・生活道路等の整備予算については、生活環境の向上に向けた道路拡幅や視距改良など、必要性や緊急性を考慮した路線の予算確保に努めていく。 (建設部 土木課、地域建設課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域バス運行費 (交通政策課 405百万円) ・道路新設改良費 (823百万円) (土木課 669百万円) (地域建設課 154百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進</p> <p>【要望内容】 ④地域の特性を活かしたまちづくり予算を確保すること。</p>	<p>④ ・地域特性を活かしたまちづくりについては、これまでも各支所を中心に取り組んできており、今後も地域と連携し継続して取り組んでいく。 (社会部 地域支援課及び関係支所)</p>	<p>・藤岡支所「藤岡地域核整備事業 藤岡支所・交流館建設等事業費」 (695百万円) (内訳：藤岡支所 329百万円 生涯学習課 352百万円 土木課 14百万円)</p> <p>・小原支所「里山林整備事業費」 (17百万円)</p> <p>・足助支所「里山耕費」(6百万円)</p> <p>・下山支所「地域観光交流費」 (6百万円)</p> <p>・旭支所 「地域定住対策費」 (1百万円)</p> <p>・稲武支所「雇用定住促進費」 (1百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p>【要望内容】 ①市民生活に欠くことのできないライフラインである上水道・下水道施設の耐震化や、老朽化による更新事業を着実に進めるため、必要な予算を確保すること。</p>	<p>① (上下水道事業共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な上下水道事業の実現を目的として、上下水道施設の総合的な維持管理計画であるストックマネジメント計画について、平成32年度の運用開始を目指して策定を進めていく。 ・ストックマネジメント計画では、上下水道施設における維持管理の最適化を図るため、リスク評価に基づく適切な点検・調査を実施し、施設の健全度の把握に努め、予防保全と事後保全を適切に組み合わせた修繕・長寿命化・更新を行う。 <p>(水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道施設の地震災害対策として浄水・送水施設、場内管路等の耐震化を実施するとともに、施設の老朽化による設備故障、構造物劣化等の予防保全対策として改良事業を着実に実施していく。 ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化するとともに、豊田市地域防災計画に位置付けられた医療機関等の災害拠点施設へ優先的に耐震管を布設していく。 ・布設後40年を超えた老朽管（経年管）は、布設年数、水道管の継手等の材質により経年管整備計画で順位付けを行い、耐震管を布設していく。 ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管への布設替えを実施していく。 <p style="text-align: center;">（上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<p>・上下水道施設ストックマネジメント計画策定に関する業務委託 (137百万円)</p> <p>・基幹管路の耐震化事業 (380百万円)</p> <p>・経年管整備事業 (461百万円)</p> <p>・配水管一般整備事業 (276百万円)</p> <p>・施設一般整備事業 (244百万円)</p> <p>・施設耐震化及び改良事業 川田水源送水場（浄水処理棟、受水池）、豊田配水場（場内管路） (505百万円)</p> <p>・御船中継所ほか更新事業 (169百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
	<p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道施設（污水）の耐震化対策は、国の防災・安全交付金制度を活用して、豊田市下水道総合地震対策計画に基づき、平成27年度までに完了している。 ・農業集落排水施設については、耐震診断等を進めており、今後診断結果に基づき必要に応じて対策を実施していく。 ・公共下水道管路（污水）の老朽化対策については、国の防災・安全交付金制度を活用して、豊田市下水道管路長寿命化計画に基づき、着実に実施していく。 <p style="text-align: right;">（上下水道局 下水道建設課、下水道施設課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道管路長寿命化実設計業務委託（28百万円） ・下水道管路長寿命化工事（270百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p>【要望内容】 ②市民の安心に向け、日々、安全な水道水を安定して供給するための施設体制を整えるため、必要な予算を確保すること。</p>	<p>② (水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心、安全な水道水を安定供給するために、効果的・効率的な水道施設を整備していく。 ・耐用年数前の水道管であっても、漏水多発地区・路線を選定し、優先的に耐震管への布設替えを実施していく。 ・日常の適正な施設運用管理に加えて、水道G L Pを適用した全市自己検査体制により、安全で良質な水道水の供給に努める。また、取水井築造及び改良工事を実施し、自己水の安定確保を図る。 (上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道管新設事業（327百万円） ・足助地区水道管延伸事業 (490百万円) ・配水区域再編事業（27百万円） ・経年管整備事業（461百万円） ・配水管一般整備事業 (276百万円) ・取水井築造及び改良事業 (38百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p>【要望内容】 ③下水道の概成10年に向け、アクションプランに位置付けた区域の整備促進を図るため、所要の予算を確保すること。</p>	<p>③ (下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「豊田市污水適正処理構想（未普及解消アクションプラン）」（平成28年度公表）に基づき、今後10年程度での污水処理概成を目指し、下水道整備にかかる予算を集中的に確保していく。 ・事業実施においては、国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を積極的に活用するとともに、発注方法の見直し等によりコスト削減や工期短縮に取り組み、効果的・効率的な整備を進めていく。 <p style="text-align: right;">(上下水道局 下水道建設課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道事業管路実施設計業務委託 (289百万円) ・公共下水道管路築造工事 (2,661百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進</p> <p>【要望内容】 ④市民の生活環境を整えるため汚水処理の未普及解消に向け、合併処理浄化槽普及促進にあたっての予算を確保すること。</p>	<p>④ (下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道等集合処理計画のない個別処理区域での生活排水対策として、合併処理浄化槽の新設に対しては現行の補助額を確保し、単独処理浄化槽や汲取りトイレからの転換・撤去に対する補助額については、平成28年度から増額しており、引き続き合併処理浄化槽の普及促進を図っていく。 ・上水道の取水口における水質を保全するために、水源地域（取水口上流地域）での合併処理浄化槽への転換に対し、水道水源保全基金を活用した上乘せ補助を引き続き実施していく。 (上下水道局 下水道施設課、(上下水) 総務課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・合併処理浄化槽設置費補助金 (一般会計 158百万円) ・合併処理浄化槽設置費補助金 (特別会計 5百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ①救命率向上のため、救急活動能力の向上や高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築するとともに、緊急時に自ら応急手当のできる市民の増加を推進し、救急救命体制の充実を図る予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急活動能力の向上については、新たな救急救命士を養成するとともに、気管挿管、薬剤投与、ブドウ糖液の投与などの処置を行うことができる救急救命士を継続的に育成していく。また、救急救命士及び救急隊員を対象としたワークステーション方式によるドクターカー研修を継続的に実施していく。 ・高度な救急救命処置が可能な搬送体制の充実に向けて、高規格救急自動車及び救命処置用資機材を整備していく。 ・また、心電図映像伝送システムの安定した運用を図る。 ・応急手当ができる市民を増加させるため、講習用資機材の充実や応急手当講習を開催するとともに、小中学生に応急手当の受講機会を拡大することで、少年期から応急手当に慣れ親しむ環境づくりを推進していく。また、「まちかど救急ステーション標章交付制度」事業を通して、市民による的確な応急手当ができる体制を促進していく。 <p style="text-align: center;">（消防本部 警防救急課、北・中・南・足助消防署各管理課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・救急高度化推進費（28百万円） ・消防機械整備費（5百万円） ・消防車両整備費（78百万円） ・消防機械整備費（14百万円） ・救急高度化推進費（8百万円） ・消防活動企画運営費（1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ②大規模地震、水害や火災に備え、市民の安全と安心のため消防施設及び資機材の整備、充実を図る予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心のための消防施設については、中山間地域の拠点施設である足助消防署に車庫棟、救助訓練施設、水防倉庫などを整備していく。また、中消防署の震災対応訓練施設の充実を図っていく。 ・水害等の際に消防本部を継続使用できるよう、受電設備及び非常用発電設備等の工事を実施していく。 ・消防水利の充実を図るため、耐震性貯水槽を整備していく。 ・資機材については、消防車両、震災用可搬式小型動力ポンプ、消防用ホース、コンクリート切断用エンジンカッター等を整備するとともに、建設中の足助消防署の水防倉庫に水防用資機材を整備していく。 (消防本部 総務課、警防救急課、北・中・南・足助消防署各管理課) ・避難者対応のため、災害時要配慮者にも配慮しながら、アルファ化米等の食料、水、資機材等の備蓄の充実を図っていく。 (社会部 防災対策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・足助消防署建設費（継続費） （105百万円） ・救助・警防活動費（2百万円） ・消防庁舎営繕費（93百万円） ・耐震性貯水槽整備費 （86百万円） ・消防車両整備費（372百万円） ・消防機械整備費（1百万円） ・震災対策消防設備整備費 （3百万円） ・救助・警防活動費（41百万円） ・水防対策整備費（2百万円） ・緊急生活物資備蓄対策費 （25百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【生活社会部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ③地域防災力を向上させるため、消防団の充実と連携強化を図る予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災力の向上のため、消防団の詰所格納庫、車両を整備していく。 (消防本部 総務課) ・消防団の充実を図るためには、消防団員の確保が必要なため、若者を対象とした消防団体験に学生の意見を反映させる等、工夫しながら継続的に実施するとともに、将来の地域防災の担い手として学生や若者の加入促進を図る。 ・平成28年度から防火衣の更新を進めており、平成29年度は稲武地区及び旭地区の防火衣の更新を実施する。 ・新たに、全団員分の救命胴衣を平成29年度から整備し、消防団が円滑に活動できる体制を整備する。 (消防本部 総務課) ・消防団との連携強化を図るため、技術指導や合同訓練等を継続して実施する。 (北・中・南・足助消防署各管理課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・詰所・格納庫整備費（8百万円） ・公共建築物設計費（6百万円） ・消防団消防機械整備費 (44百万円) ・消防団運営事務費（2百万円） ・消防団充実強化推進費 (32百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 こども園改築及び幼稚園認可園の保育所認可化の推進</p> <p>【要望内容】 ①園舎の老朽化対策、待機児童対策及び民間移管の推進を目的とする高額こども園の改築に必要な予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高額こども園の改築については、園舎の老朽化、駐車場の慢性的な不足など、現状の諸問題を改善するため、全棟改築を行っていく。 ・また、改築にあわせて0～2歳児の定員を拡大し、待機児童対策を進める。 ・改築の後、3歳児幼児教育のニーズに応えられるよう民間移管を行っていく。 <p style="text-align: right;">(子ども部 保育課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高額こども園建設費（継続費） （49百万円） <p>スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> H28 用地造成設計 ※土地開発公社対応 H29 用地取得・造成工事 ※土地開発公社対応 改築設計 H30 改築工事 H31 改築工事・新園舎完成 H32 新園舎での保育開始 旧園舎取壊し 園庭・駐車場整備工事 H33 民間移管

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 こども園改築及び幼稚園認可園の保育所認可化の推進</p> <p>【要望内容】 ②待機児童の大半を占める0～2歳児の受入枠を拡大するため、挙母こども園などの幼稚園認可園を保育所認可に切り替えるための必要な予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園認可の公立こども園において、特に待機児童の大半を占める0～2歳児の受入枠を拡大するため、引き続き、保育所認可への切り替えを行う。 ・保育所認可に切り替えるこども園は、園が所在する地域のニーズ、空き保育室の状況、駐車場の確保状況、保育所認可化に向けた園舎改修に係る費用対効果などを考慮して、選定していく。 ・挙母、若林、住吉こども園を保育所認可に切り替えて、0～2歳児の受入を行う予定である。 <p style="text-align: right;">(子ども部 保育課)</p>	<p>・大規模改造費（幼稚園費） （158百万円）</p> <p>【参考事項】</p> <p>挙母こども園 平成29年度 園舎改修工事 平成30年度 保育所認可</p> <p>若林こども園 平成29年度 園舎改修設計 平成30年度 園舎改修工事 平成31年度 保育所認可</p> <p>住吉こども園 平成29年度 駐車場用地取得 ※土地開発公社対応 平成30年度 駐車場整備工事 ※土地開発公社対応 園舎改修設計 平成31年度 園舎改修工事 平成32年度 保育所認可</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 学校施設の学習環境整備・老朽化対策と、トイレ再整備の加速化</p> <p>【要望内容】 ①屋根・外壁改修などの保全改修工事を計画的に実施する予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <p>・保全改修工事は、施設の老朽化対策と児童・生徒の安全・安心のため、計画的かつ早期の事業推進が必要であり、財政状況を勘案しながら、平成30年代の早い時期に第1期の整備が完了するように努めていく。</p> <p>(学校教育部 学校づくり推進課)</p>	<p>・保全改修費（設計委託） 小学校4校（27百万円） 中学校3校（24百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 学校施設の学習環境整備・老朽化対策と、トイレ再整備の加速化</p> <p>【要望内容】 ②学校ニーズの高い、トイレの再整備については、保全改修工事に併せた整備のほかに、単独のトイレ再整備の「加速化」を維持し、早期に、校舎棟の各階1か所の整備を進めるための予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ再整備については、保全改修と合わせた整備とともに、単独のトイレ整備による加速化を維持してきた。 ・平成29年度において対象校全ての校舎棟各階1か所の整備を完了する予定である。 <p style="text-align: right;">(学校教育部 学校づくり推進課)</p>	<p>・トイレ再整備（設計委託） 小学校12校（18百万円） 中学校 6校（10百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ①子どもの体力向上に向けた「元気っ子プログラム」を市内全域で取り組むため、指導者を育成し、市内のこども園・小中学校への普及促進と地域での教室拡大を図る予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田市の子どもたちを元気にたくましく育てることを目指して、平成25年度から「元気っ子プログラム」を展開し、こども園・幼稚園、小中学校、地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員でコーディネートトレーニングを実施している。 ・また、啓発用冊子を作成し、教員や園児、児童生徒の保護者に配布している。 ・さらに、市のオリジナル体操とダンスを作成し、こども園や小中学校等で活用している。 ・平成29年度は、より一層プログラムを推進するため、引き続き質の高い研修会開催による指導者育成の充実や、関連部署と更なる連携を図り、市内のこども園・幼稚園・小学校への普及を推進するとともに、地域スポーツクラブやスポーツ推進委員による教室開催地域を拡大するなど、子どもの体力向上に取り組んでいく。 (教育行政部 スポーツ課) ・全校展開している「体力向上1校1実践」に、「元気っ子プログラム」の中にある「元気っ子体操」等を取り入れられるよう、学校への啓発に努める。 (学校教育部 学校教育課) 	<p>・子どもの体力向上推進費</p> <p>【参考事項】 ・本事業のほか関連として「夢の教室事業」の取組を実施している。</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ②生涯スポーツのまちを実現するため、成人のスポーツ実施率の向上と高齢者のスポーツ習慣形成のため取組を推進する予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度に体力測定の診断結果を出力し、データベース化する「体力測定診断システム」を構築した。平成28年度から本格的にこのシステムを活用し、スポーツ推進委員会を中心に一部の地域で体力測定を実施している。平成29年度は、実施地域を拡大し、成人のスポーツ実施率の向上を図っていく。 ・高齢者のスポーツ習慣形成のための取組は、平成27年度に文部科学省の補助制度「スポーツによる地域活性化推進事業（スポーツを通じた健康長寿社会等の創生）」を活用して実施した教室を中心に内容を精査し、地域スポーツクラブ等と連携しながら継続的に実施していく。 (教育行政部 スポーツ課) 	<p>・スポーツ教室開催費 (2百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ③地域スポーツの一層の推進を図るため、地域スポーツクラブの自立化や育成を支援するとともに、企業・大学・体育協会と連携した事業展開を進める予算を確保すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツクラブの自立化や育成を支援するため、平成24年度に運営費補助金を多目的な教室の展開や指導者確保につなげるための事業補助金に見直した。また、平成28年度から子どもの体力向上に資する教室及び指導者に対する補助金の補助率を、1/2から2/3に引き上げるなど支援内容の充実を図っている。 ・また、「認定クラブマネジャー養成講座」や「指導者養成講座」を実施し、人材育成を図るとともに、クラブの経営力アップと法人格取得を促進するための専門のコンサルタントによる経営相談会を実施し、クラブの状況に応じたアドバイスやサポートを行っている。 ・さらに、平成27年度からクラブ間の連携を深めるため、活動内容の情報共有や各クラブが抱える課題解決等について検討する会を継続的に開催している。 ・企業・大学・体育協会と連携した事業展開については、市の課題解決につながる連携事業をクラブから募集し、実施する「地域スポーツ推進連携事業」を行っている。 <p style="text-align: right;">（教育行政部 スポーツ課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツクラブ活動費補助金 （2百万円） ・地域スポーツクラブ育成支援事務費 （1百万円） ・地域スポーツクラブ連携事業負担金 （3百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ④子どもたちにスポーツの楽しさや夢を感じさせる取組を、ラグビーワールドカップ2019、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて推進していく予算を確保すること。</p>	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019™や東京オリンピック・パラリンピックは、スポーツへの関心が高まる絶好の機会と捉えている。 ・スポーツ人口の裾野の拡大や競技力の向上を図るため、豊田マラソン大会などの市民参加型のイベントの継続実施と、豊田国際体操競技大会の開催やサッカーの国際試合などのトップレベルの試合を誘致する。 ・また、市を挙げて本市ゆかりの平昌五輪（冬季）出場選手などを応援する取組により、子どもたちのスポーツの気運や関心を高める。 ・さらに、心の教育として実施している「夢の教室」事業の拡大を検討していく。 <p style="text-align: right;">（教育行政部 スポーツ課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動奨励費 （2百万円） ・生涯スポーツ推進費 （9百万円） ・競技会誘致費 （3百万円） ・国際体操競技大会負担金 （15百万円） ・オリンピック応援事業費 （1百万円） ・みる・きくスポーツ開催費 （7百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ⑤「スポーツコミッション」や「WE LOVE とよた」の観点から、スポーツ大会やイベントなどで豊田スタジアム等、市内のスポーツ施設に訪れた人が、豊田市に滞在し、まちなかや観光地で楽しく過ごす機会を創出する取組の予算を確保すること。</p>	<p>⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田スタジアムやスカイホール豊田等の大規模施設、山村部の体育施設や豊かな自然を併せ持つ豊田市の特性を生かしたスポーツコミッションの在り方について、豊田市スポーツ推進審議会の議題として検討を進めている。 ・平成28年度はスポーツコミッションの導入に向けて、引き続き豊田市スポーツ推進審議会で審議を進め、具体的な取組、組織の必要性、関係機関との連携等についてとりまとめた。 ・この審議結果を踏まえ、スポーツに留まらず、文化など様々な分野を網羅的に展開できる体制を検討していく。 (教育行政部 スポーツ課) <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月から活動開始予定の一般社団法人ツーリズムとよた（新豊田市観光協会）の活動支援を行い、顧客ニーズや観光動向の調査に基づいた「観る、遊ぶ、食べる」などの魅力的な観光商品の発掘と商品化を進める。これにより、スポーツ大会やイベント等で訪れた方に対し、多様な観光資源を生かした観光ツアー商品や、豊田ならではのグルメなどを積極的に提供し、豊田市での滞在を今までよりも長く楽しんでもらうための仕組みづくりを進めていく。 (産業部 商業観光課) <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツ推進費 (9百万円) ・豊田市観光協会補助金 (168百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・都心におけるにぎわい機会等の創出については、平成27年度から実施している「あそべるとよたプロジェクト」の展開を継続し、まちなかの既存公共空間の活用を積極的に進めていく。 (都市整備部 都市整備課) ・ラグビーワールドカップ2019™開催に向け、大会期間中に設置予定のファンゾーンの試行を、北地区再開発オープニング及びラグビーPRイベントと連動しながら市中心部で実施し、機能や効果について検証を行っていく。 (経営戦略室 国際まちづくり推進課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・広場空間活用推進事業費 (18百万円) ・ラグビーワールドカップ2019 開催費 (96百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 スポーツ推進体制の環境整備</p> <p>【要望内容】 ⑥スポーツ施設の安全安心の確保とともに、市民のスポーツ振興、健康増進を図るため、(仮)松平地域体育館、(仮)拳母南部体育館など、必要な環境整備を行う予算を確保すること。</p>	<p>⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設の安全を確保し、安心して利用してもらうために、施設自体だけでなく管理者、利用者が一体となって安全管理に努め、適切な施設の環境を整備する。 ・(仮称)松平地域体育館の整備は、(仮称)松平地区市民広場の整備と一体的に推進していく。 (教育行政部 スポーツ課、都市整備部 公園課) ・(仮称)拳母南部地域体育館等の整備については、今後のスポーツ施設の在り方を整理する中で検討していく。 (教育行政部 スポーツ課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動広場費施設整備費 (7百万円) ・(仮)松平地区市民広場整備費 (45百万円) ・(仮)松平地域体育館費施設整備費 (7百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育次世代部会】</p> <p>【要望事項】 新北部給食センター改築事業の推進</p> <p>【要望内容】 ①新北部給食センターの移転新築に関する施設の設計・建設・運営を民間の資金や経営能力、技術的能力などを活用したPFI事業で進めるための予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年5月にPFI事業アドバイザリー業務を委託し、PFI事業契約時に必要となる事務手続きの諸準備を行っている。 ・また、事業者の選定に当たっては、平成28年11月に、経済学や建築学、学校給食に関する有識者等及び関係副部長の計5名を委員とする北部給食センターPFI事業者選定委員会を設置し、準備を進めている。 ・平成29年度も継続して、PFI事業契約の締結に向けた各種取組を進めていくための予算を確保する。 <p style="text-align: right;">（学校教育部 保健給食課）</p>	<p>・北部給食センター費 (10百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 外来生物の駆除に対する支援策</p> <p>【要望内容】 ①外来生物の問題の市民への周知、啓発に努め、その予算を確保すること。</p>	<p>① ・市内に侵入したオオキンケイギク等の外来生物問題を多くの市民に知ってもらうため、啓発チラシ等を作成・配布し、市民が環境美化などの機会を通じ、適切に対応していただくよう周知・啓発を図る。 (環境部 環境政策課)</p>	<p>・生物多様性啓発推進費(1百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 外来生物の駆除に対する支援策</p> <p>【要望内容】 ②外来生物駆除に対する補助制度を創設すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民による自然環境保全活動等を推進するための支援として、生きものと共生する地域づくり事業に対し、勉強会への講師派遣と活動に必要な消耗品等を支給している。 ・外来生物駆除に対する活動についても、従来からこの事業で支援しており、今後も継続していく。 <p style="text-align: right;">（環境部 環境政策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然共生型地域づくり推進費 （1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 成年後見支援センター設立と運営に関する取組</p> <p>【要望内容】 ①高齢者・障がい者の権利擁護に関する一元的な支援をするための成年後見支援センター設立を目指し、その予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見支援センターについては、豊田市社会福祉協議会への事業委託により、平成29年度早期の開設を目指す。 ・「啓発」「相談」「親族申立支援」「関係機関連絡調整」「法人後見」の機能を有する当該センターを中心に、関係機関が連携する仕組みや体制を構築することで、後見制度の利用促進を図っていく。 (市民福祉部 地域福祉課、障がい福祉課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用助成費 (39百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 成年後見支援センター設立と運営に関する取組</p> <p>【要望内容】 ②利用促進に関する周知啓発を含め、効果的な運営のための予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見支援センター開設時のイベント開催やチラシの作成、広報とよたなどにより、市民に対する周知、啓発を行う。 ・加えて、自治区長、民生委員、地域包括支援センターなどの関係機関の会議に出向き、成年後見支援センターの周知を実施する。 ・また、後見制度の関係者に対しても普及啓発活動を行うことで、制度理解を深めながら、後見人が円滑に活動できる環境づくりを行う。 (市民福祉部 地域福祉課、障がい福祉課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用助成費 (39百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 障がい者の日中活動場所と居住の場の確保</p> <p>【要望内容】 ①特別支援学校卒業生の利用が多数見込まれる日中活動場所の確保のため、新しい支援策を設け、その予算を確保すること。</p>	<p>① ・不足している日中活動場所の整備を加速させるため、現在の新築による整備補助等に加え、スピード感のある整備の視点から、新たに賃借費に対する補助事業を実施していく。 (市民福祉部 障がい福祉課)</p>	<p>・民間障がい者施設整備費補助金 (87百万円)</p> <p>・デイ型地域活動支援センター費 (45百万円)</p> <p>・日中活動場所賃借費補助金 (3百万円 新規)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 障がい者の日中活動場所と居住の場の確保</p> <p>【要望内容】 ②親亡き後の居住の場としてのグループホームの整備を進めるための支援策を設け、予算を確保すること。特に重度障がい者への配慮を行うこと。</p>	<p>②</p> <p>・引き続き、グループホームの整備に対する補助制度の活用を促していく。あわせて、重度障がい者への配慮についても、障がい者ライフサポートプラン2015に基づき、受け入れができる体制を検討するとともに、国に対して支援策を講じるように要望を行っていく。 (市民福祉部 障がい福祉課)</p>	<p>・障がい者グループホーム等設置運営費補助 (34百万円)</p> <p>・知的障がい者グループホーム費(管理運営費) (2百万円)</p> <p>・福祉事業団運営費補助金(うち、知的障がい者グループホーム) (7百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 障がい者の日中活動場所と居住の場の確保</p> <p>【要望内容】 ③県営手呂住宅跡地での施設整備を着実に進めること。</p>	<p>③ ・平成28年度は造成基本設計を実施しており、平成29年度においては造成詳細設計を実施する。 (市民福祉部 障がい福祉課)</p>	<p>・測量調査実施設計委託 (14百万円)</p> <p>【参考事項】 今後のスケジュール予定 ・平成30年度 造成工事 ・平成31年度 施設建設 ・平成32年度 事業開始</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019 開催に向けた外国人観 光客等へのおもてなし環境 の整備</p> <p>【要望内容】 ①中心市街地などにおける 案内等のユニバーサルデザ イン化を図る予算を確保す ること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心における案内等については、都心環境計画に基づき、サイン施設の再整備を計画しており、ラグビーワールドカップ2019™開催を見据え、外国人を含めた多様な来街者に対応できるよう既存サイン施設の改修等を進めていく。 (都市整備部 都市整備課、経営戦略室 国際まちづくり推進課、 産業部 商業観光課) ・鉄道、バス、タクシーの利用案内における外国語対応等、外国人旅行者を始め来訪者が移動しやすい環境を整備していく。 (都市整備部 交通政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サイン施設再整備事業費 (4百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ 2019 開催に向けた外国人観 光客等へのおもてなし環境 の整備</p> <p>【要望内容】 ②都心環境計画において、公 共空間の WiFi 対応を推進す ること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心におけるW i - F i 対応については、国内外からの来街者のおもてなし機能と捉えており、庁内関係部局と連携を図りながら設置位置、規模を含めた公共空間のW i - F i 対応の在り方について検討を進め、整備につなげていく。 <p style="text-align: right;">(産業部 商業観光課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ラグビーワールドカップ2019開催に向けた外国人観光客等へのおもてなし環境の整備</p> <p>【要望内容】 ③都心地区のおもてなしについては、庁内関係部局と連携を図り、総合的な環境の整備を推進すること。</p>	<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019™及び東京オリンピック・パラリンピックを見据えた、おもてなし等の庁内連携を目的とした庁内関係課会議を平成27年度に立ち上げ、平成28年度は全庁的な取組として取組方針や計画策定に向けた調整を進めている。平成29年度も引き続き総合的な環境整備に向けて、関連事業を含めた総合調整を図っていく。 ・特に、大会の運営を支えるボランティアについては、ファンゾーンや交通結節点を中心に開催都市が配置するボランティアと主催者が管轄する大会運営ボランティアの一体的な募集・選考・研修を想定しており、市内のスポーツ・観光・文化等の既存のボランティアを活用・連携してこれらのボランティアを確保していく。 ・また、外国人観光客等へのおもてなしについては、平成28年度に設立した外国人おもてなし市民会議を通じ、豊田市を楽しめるプログラムの企画や英語ガイドボランティアの育成等、来訪する外国人をあたたく迎え入れる人づくりと事業の推進を継続していく。 (経営戦略室 国際まちづくり推進課) ・訪れた外国人に対し、豊田市の滞在を楽しんでもらうために、一般社団法人ツーリズムとよた（新豊田市観光協会）が飲食店舗などの紹介や各施設等のアクセス紹介など多言語に対応したWEBや観光案内パンフレットを作成する。 ・国内外からの来街者に対するおもてなしについては、情報発信や交通案内等の必要な機能を整理するとともに、おもてなし機能を備えた拠点の段階的な整備について、庁内関係部局と連携を図りながら検討を進めていく。 (産業部 商業観光課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019開催費 (96百万円) ・ラグビーワールドカップに向けた外国人のおもてなし推進費 (10百万円) ・豊田市観光協会補助金 (168百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 安全で快適な市民生活を営むため幹線道路ネットワークの構築と公共交通の充実</p> <p>【要望内容】 ①産業拠点の拡大や住宅開発など新たな市街地の誘導を促進するため、都市機能を高める幹線道路ネットワークを早期に構築するとともに、環境を配慮した上で渋滞対策、事故対策など安全で快適な道路環境の整備を推進し、併せてバス路線の充実を図ること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしく活力ある都市として、今後も持続的に発展するため、広域的な交流の活性化や産業・物流機能の強化、近隣都市との連携に寄与する環状・放射道路を中心とした利便性の高い道路ネットワークの構築を図っている。 ・中でも、都市の骨格を形成する幹線道路は、渋滞対策や事故削減に寄与するため、現在、外環状を担う豊田南バイパス、豊田北バイパスの早期整備に向け、国と連携し積極的に事業推進に努めている。また、内環状を担う（都）高橋細谷線は、市事業として事業促進に努めている。 ・放射道路等の幹線道路整備としては、県と連携して国道301号、国道419号、（都）豊田則定線の事業促進を図るとともに、（都）豊田刈谷線（本田西岡工区）や豊田北バイパスに接続する（都）浄水駅北通り線等の幹線道路を整備していく。 (建設部 建設企画課、幹線道路推進課、街路課、土木課) <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定道路調査費 (道路交通円滑化調査委託) (16百万円) ・特定道路調査費 (交通安全対策調査委託) (11百万円) (建設企画課) ・豊田南バイパス関連市道整備費 (75百万円) ・豊田北バイパス関連市道整備費 (297百万円) ・国道301号関連市道事業費 (19百万円) ・国道419号関連市道事業費 (2百万円) (幹線道路推進課) ・（都）高橋細谷線事業費 (1,177百万円) ・（都）豊田刈谷線事業費 (85百万円) ・（都）浄水駅北通り線事業費 (31百万円) (街路課) ・国道301号関連市道事業費 (272百万円) (土木課)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・人の動きや土地利用の状況に応じた基幹バスのサービスを提供することにより、効率性と利便性を向上していく。 (都市整備部 交通政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用促進費 (9百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 安全で快適な市民生活を営むため幹線道路ネットワークの構築と公共交通の充実</p> <p>【要望内容】 ②新東名高速道路の豊田東JCT～浜松いなさJCTの開通に伴い、利便性の高い高速道路、幹線道路の有機的なネットワークの構築を図るためにさらなる道路整備の検討を行うこと。</p>	<p>②</p> <p>・新東名高速道路の開通により、広域交通の定時性の確保や移動時間の短縮、ものづくり産業における物流コストの縮減が期待される中、既存高速道路ネットワークを有効に活用するため、東名高速道路の上郷SAにおいてスマートインターチェンジ設置事業を行っている。今後も、高速道路へのアクセス性向上のための道路等の整備を必要に応じて検討していく。 (建設部 建設企画課、幹線道路推進課)</p>	<p>・上郷スマートインターチェンジ整備費 (224百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄豊田市駅舎等の整備推進</p> <p>【要望内容】 ①都心環境計画において、豊田市の顔としての駅舎の検討を行うこと。併せて耐震対策への配慮もすること。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名鉄豊田市駅の駅舎改修については、都心環境計画における空間デザイン設計の中で機能及びデザインの検討を行っており、名古屋鉄道株式会社が同時に行う耐震工事も含め、引き続き名古屋鉄道株式会社と協議を進めていく。 <p style="text-align: center;">（都市整備部 都市整備課、交通政策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市駅整備事業費 (10百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄豊田市駅舎等の整備推進</p> <p>【要望内容】 ②市内鉄道4路線の駅舎のバリアフリー化を推進し、中心市街地への市民の誘導を図る予算を確保すること。</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー新法の基本方針では、駅利用者が3,000人/日以上の場合にバリアフリー化の義務が発生するが、基準に達していない駅については、エレベーター等の設置は鉄道事業者の任意であり、経営状況などからも困難な状況となっている。地域の利用促進に係る取組状況を見つつ、鉄道事業者エレベーター等設置の実現に向け働きかけていく。 <p style="text-align: right;">（都市整備部 交通政策課）</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 豊田市運動公園への交通の 利便性の向上</p> <p>【要望内容】 ①市内有数の運動施設である豊田市運動公園への交通の利便性を向上させ、利用者への負担軽減と利用の増加のため、名古屋鉄道の延伸とパークアンドライド用駐車場整備の推進を図る予算を確保すること。</p>	<p>①</p> <p>・豊田市運動公園への交通利便性の向上については、新たな利用策や地域のまちづくり、利用者の確保、市の財政状況等を踏まえ、地域や名古屋鉄道株式会社の理解と協力を得ながら、今後も継続して検討していく。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部 交通政策課）</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「平成29年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(平成29年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 地方創生での新たな道の駅の整備促進</p> <p>【要望内容】 ①地域活性化を推進するため、市域全体の中で新たな道の駅の設置に向けた調査等の予算を確保すること。</p>	<p>① ・平成28年度に実施した、道の駅を含む「地域活性化施設」の設置調査における基本的な条件整理の結果に基づき、地域活性化施設を整備していく上で必要な機能及び規模、事業手法等を検討し、設置を判断するための基本方針の策定を進めていく。</p> <p style="text-align: right;">（産業部 商業観光課）</p>	<p>・観光まちづくり推進費 （11百万円）</p>

